

補助金交付額の目安

下記は充電設備設置事業ごとの参考例になります。設置する地域や部材の仕様、価格により補助金交付額は変動いたします。

高速SA・PA及び道の駅充電設備設置事業	
	充電設備 急速 50 KW 1基 約 290 kg
	受電元 特別措置
	設置場所 道の駅
(1)①	充電器基礎 1500 × 900 × 600 (メーカー推奨サイズ)
	運搬経路 近接の保管場所～設置場所
(1)②	引込開閉器盤 新設 W500 × H1100 × D200
	ブレーカー ELB 3P 200 AT
	電源線 CVT60sq (メーカー推奨の電源線を使用)
	配線長 露出 埋設 架空 計
	15 + 5 + 0 = 20 m
	配管 HIVE54(15m) / FEP65(5m)
	引込柱 CP8m
(2)	案内板 両面 / 500 × 500 / 新設ポール(1本)
(3)①	ライン引き 全長15m(標準2.5m×5.0m充電スペース)
②	路面表示 溶融 / 900 × 900 / 路面塗装なし
③	屋根 無し
④	小屋 既製品 W2500 × D2500 × H2500
⑤	防護用部材 鋼製 / U型防護ポール 1基 / 基礎
⑥	電灯 LED照明 / ブレーカー20A / 小屋内に設置
(4)②	図面作成 提出する図面を全て新規作成 = 4枚作成
	レイアウト検討 2 日間 4 人工
	電力会社立会 特別措置に係る協議、現場立会費 / 2 人工
③	安全誘導員 歩行者の安全を確保するために配置 / 4 人工
⑥	現場監督費 工期10日間 / 5人工

その他公共用充電設備設置事業	
	充電設備 普通 1基 約 35 kg
	受電元 既存分電盤
	設置場所 宿泊施設
(1)①	充電器基礎 500 × 500 × 500 (メーカー推奨サイズ)
	運搬経路 近接の保管場所～設置場所
(1)②	分電盤 既存 / 予備スペース有り
	ブレーカー ELB 2P 30 AT
	電源線 CV5.5sq-3C (メーカー推奨の電源線を使用)
	配線長 露出 埋設 架空 計
	50 + 0 + 0 = 50 m
	配管 HIVE28(20m) / ころがし(30m)
	引込柱 無し
(2)	案内板 壁貼付け 500 × 500 (1枚)
(3)①	ライン引き 無し
②	路面表示 無し
③	屋根 既製品 H2500 × W1500 × D1500
④	小屋 無し
⑤	防護用部材 鋼製 / U型防護ポール 1基 / 基礎
⑥	電灯 無し
(4)②	図面作成 提出する図面 新規2枚 既存1枚 地図利用1枚を作成
	レイアウト検討 2 日間 2 人工
	電力会社立会 無し
③	安全誘導員 歩行者の安全を確保するために配置 / 2 人工
⑥	現場監督費 工期4日間 / 2人工

共同住宅等充電設備設置事業	
	充電設備 コンセントスタンド 1基 約 35 kg
	受電元 既存分電盤
	設置場所 共同住宅(分譲済共同住宅)
(1)①	充電器基礎 既存コンクリート床にアンカー止め
	運搬経路 無し
(1)②	分電盤 既存 / 予備スペース有り
	ブレーカー ELB 2P 20 AT
	電源線 CV3.5sq (メーカー推奨の電源線を使用)
	配線長 露出 埋設 架空 計
	20 + 0 + 0 = 20 m
	配管 HIVE28(16m) / ころがし(4m)
	引込柱 無し
(2)	案内板 無し
(3)①	ライン引き 無し
②	路面表示 無し
③	屋根 無し
④	小屋 無し
⑤	防護用部材 無し
⑥	電灯 無し
(4)②	図面作成 提出する図面を既存図面を利用して作成 =4枚
	レイアウト検討 5 日間 18 人工 (組合協議費含む)
	電力会社立会 無し
③	安全誘導員 歩行者の安全を確保するために配置 / 2 人工
⑥	現場監督費 工期3日間 / 2人工

工場・事業所充電設備設置事業	
	充電設備 コンセント 1基
	受電元 既存分電盤
	設置場所 工場内従業員駐車場
(1)①	充電器基礎 無し
	運搬経路 無し
(1)②	分電盤 既存 / 予備スペース有り
	ブレーカー ELB 2P 20 AT
	電源線 CV3.5sq (メーカー推奨の電源線を使用)
	配線長 露出 埋設 架空 計
	30 + 0 + 0 = 30 m
	配管 HIVE28(10m) / ころがし(20m)
	引込柱 無し
(2)	案内板 無し
(3)①	ライン引き 無し
②	路面表示 無し
③	屋根 無し
④	小屋 無し
⑤	防護用部材 無し
⑥	電灯 無し
(4)②	図面作成 提出する図面を既存図面を利用して作成 =4枚
	レイアウト検討 1 日間 1 人工
	電力会社立会 無し
③	安全誘導員 無し
⑥	現場監督費 工期2日間 / 1人工

(1)① 充電設備設置工事費		
ア.	基礎工事	¥300,000
イ.	本体搬入費	¥150,000
②	電気配線工事費 (部材)	¥297,500
	(労務)	¥414,000
③	高圧受変電設備設置工事費	—
④	特別措置に基づく受電工事費	¥300,000
(2)	案内板設置工事費	¥150,000
(3)	付帯設備設置工事費	
①	ライン引き	¥50,000
②	路面表示	¥130,000
③	屋根	—
④	小屋	¥355,000
⑤	防護ポール	¥70,000
⑥	電灯	¥73,000
(4)	その他設置に係る費用	
①	雑材・消耗品、養生費	¥50,000
	図面作成費	¥140,000
②	レイアウト検討	¥80,000
	電力会社協議、立会費	¥50,000
③	安全誘導員	¥60,000
④	停電回避費	—
⑤	充電スペース造成費	¥0
⑥	その他工事に係る費用	¥150,000
	合計	¥2,819,500

(1)① 充電設備設置工事費		
ア.	基礎工事	¥150,000
イ.	本体搬入費	¥16,000
②	電気配線工事費 (部材)	¥35,547
	(労務)	¥105,000
③	高圧受変電設備設置工事費	¥0
④	特別措置に基づく受電工事費	—
(2)	案内板設置工事費	¥38,000
(3)	付帯設備設置工事費	
①	ライン引き	—
②	路面表示(900×900)溶融	—
③	屋根	¥365,000
④	小屋	—
⑤	防護ポール	¥70,000
⑥	電灯	—
(4)	その他設置に係る費用	
①	雑材・消耗品、養生費	¥36,000
	図面作成費	¥120,000
②	レイアウト検討	¥40,000
	電力会社協議、立会費	—
③	安全誘導員	¥30,000
④	停電回避費	—
⑤	充電スペース造成費	—
⑥	その他工事に係る費用	¥60,000
	合計	¥1,065,547

(1)① 充電設備設置工事費		
ア.	基礎工事	¥65,000
イ.	本体搬入費	¥16,000
②	電気配線工事費 (部材)	¥19,300
	(労務)	¥89,000
③	高圧受変電設備設置工事費	—
④	特別措置に基づく受電工事費	—
(2)	案内板設置工事費	—
(3)	付帯設備設置工事費	
①	ライン引き	—
②	路面表示(900×900)溶融	—
③	屋根	—
④	小屋	—
⑤	防護ポール	—
⑥	電灯	—
(4)	その他設置に係る費用	
①	雑材・消耗品、養生費	¥11,000
	図面作成費	¥100,000
②	レイアウト検討	¥450,000
	電力会社協議、立会費	—
③	安全誘導員	¥30,000
④	停電回避費	—
⑤	充電スペース造成費	—
⑥	その他工事に係る費用	¥50,000
	合計	¥830,300

(1)① 充電設備設置工事費		
ア.	基礎工事	—
イ.	本体搬入費	—
②	電気配線工事費 (部材)	¥20,800
	(労務)	¥119,000
③	高圧受変電設備設置工事費	—
④	特別措置に基づく受電工事費	—
(2)	案内板設置工事費	—
(3)	付帯設備設置工事費	
①	ライン引き	—
②	路面表示(900×900)溶融	—
③	屋根	—
④	小屋	—
⑤	防護ポール	—
⑥	電灯	—
(4)	その他設置に係る費用	
①	雑材・消耗品、養生費	¥7,200
	図面作成費	¥100,000
②	レイアウト検討	¥20,000
	電力会社協議、立会費	—
③	安全誘導員	—
④	停電回避費	—
⑤	充電スペース造成費	—
⑥	その他工事に係る費用	¥25,000
	合計	¥292,000

補助金交付額の目安	充電設備費	
	工事費 ※1	¥2,819,000
	合計	¥7,319,000

補助金交付額の目安	充電設備費(1/2)	
	工事費 ※1	¥1,065,000
	合計	¥1,315,000

補助金交付額の目安	充電設備費(1/2)	
	工事費 ※1	¥830,000
	合計	¥905,000

補助金交付額の目安	充電設備費	
	工事費 ※1	¥292,000
	合計	¥292,000

※1 当該工事においては、工事費が補助金の交付額と一致した事例を示しています。

※2 コンセントは部材費として工事費に含まれています。